



令和3年6月17日
No.94

社協だより



民生委員児童委員 メッセージ伝達



大田市民生児童委員協議会では、5月12日の「民生委員児童委員の日」にあわせ、楫野市長に「メッセージの伝達」を行いました。伝達したメッセージでは、「誰もが笑顔で、安全に、安心して暮らせる社会づくり」を目指して取り組まれる重点目標を宣言されました。

毎年、5月12日は「民生委員児童委員の日」であり、それから1週間を民生委員児童委員活動強化週間として、全国一斉に様々な活動に取り組んでいます。

民生委員・児童委員制度は、大正6年の岡山県における済世顧問制度から数えて100年を超え、この間、それぞれの地域にあって、常に人びとに寄り添い、献身的な活動を続けてこられた数多の先達の努力の歴史がそこにはあります。

私たち民生委員・児童委員は、いつの世にあっても常に人の持つ温かさと奉仕の光を地域に届け、それぞれの時代の中で福祉を切り開いてきました。

昨年からの新型コロナウイルスに対して感染予防を呼びかけ、マスク着用、三密の回避、行事等の中止や自粛などが日常となりましたが、つながりあって生きるという地域生活に困難さが生じています。とりわけ生活課題を抱えながら孤立する人々への支援が届きにくくなっています。コロナ禍にあっても工夫をこらしつながりあい、支えあう地域福祉の中核者として邁進していきます。

私たち民生委員・児童委員は人権擁護の理念に立脚し、この地域で住み続けたいという住民の願いの実現に向けた地域福祉を創造するために、「誰もが笑顔で、安全に、安心して暮らせる社会づくり」を目指して、次の3つを重点目標として、活動に取り組んでまいります。

- 一、地域のつながり、地域の力を高めるために活動します。
- 一、さまざまな課題を抱えた人びとを支えるために活動します。
- 一、民生委員・児童委員制度を守り、発展させていくために活動します。

2021年(令和3年)5月12日

大田市民生児童委員協議会
会長 青木正三

令和3年度 地区社会福祉協議会連絡会議

令和3年度地区社会福祉協議会連絡会議を開催し、24地区社会福祉協議会より25名のご参加をいただきました。この会議では、令和3年度の行政と市社協の計画・事業について説明を行うなど、地区社会福祉協議会と行政・市社協の連携を深める場として毎年開催しています。

昨年度は、全国的な新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、各地区社協、市社協ともに様々な事業が中止・延期となりました。今年度は少しでも多くの事業が実施できるよう、地区社協・市社協の連携をさらに深め、協働による地域福祉活動を推進していきます。



大田市立第一中学校で 福祉学習を実施しました



第一中学校の1年生(137名)を対象に、高齢者の理解として「年をとること」の意味や高齢者の現状などについての学習の他、実際に特殊メガネなどの疑似体験装具を身につけ、加齢による身体的な変化(筋力、視力、聴力の低下)

を知り、必要な配慮やコミュニケーションの取り方を体験してもらいました。



体験を通して、普段は当たり前前にできていることが不安に感じたり思い通りにできないなど、一人ひとりが「年をとること」についての理解を深めました。



ご家庭に眠っている食品大募集!

「フードバンク事業」への協力をお願い

ご家庭で眠っている食品を募集しています。
ご寄贈いただいた食品は、生活に困窮している方、福祉施設や団体に無償で提供します。

募集している食品

パスタ、インスタント食品(ラーメン、うどん)、フリーズドライ食品、レトルト食品、乾物(うどん、そうめん、のり等)、お菓子、保存食品(缶詰め、瓶詰め等)、ギフト(贈答食品の余剰等)
※常温保存が可能で賞味期限が1ヶ月以上あるもの



【受付窓口】大田市社会福祉協議会 本所・各支所

生活相談・法律相談等のご案内

○生活の自立に向けた相談(生活困窮者自立支援事業)

失業、病気、人間関係などさまざまな問題で生活にお困りの方へ、各種関係機関と連携しながら解決に向けてサポートします。ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

【受付時間】平日 9:00～17:00

【問合せ先】生活サポートセンターおおだ(大田市社会福祉協議会内) ☎0854-82-0820

○生活相談・法律相談

	生 活 相 談		法 律 相 談	
	ふくしよろず相談	司法書士相談	パソコン相談	面 談 相 談
対応者	社協職員	司 法 書 士	弁 護 士	
日 程	月曜日～金曜日	毎月第2火曜日 【要予約】	毎週金曜日 【要予約】	毎月第3金曜日(原則) 【要予約】
	9:00～17:00	10:00～12:00	10:00～15:40 (相談時間40分)	
会 場	本 所	本 所	本 所	おおだふれあい会館
内 容	暮らしの困りごと 悩みごとに関する 総合的なサポート	相続問題、不動産に 関すること	法的問題、法的手続きなど	
予 約 問合せ	ふくしよろず 相談窓口 (0854) 84-7577	大田市社会福祉協議会 本 所 (0854) 82-0091 温泉津支所 (0855) 65-3950 仁摩支所 (0854) 88-4421		石見法律 相談センター (0855) 22-4514

ひより通信

ブルーシート張り活動

平成30年4月9日の島根県西部地震発生以降、ボランティア活動者の方と協力しながら復興や暮らしのお困りごとに対して支援を続けています。

ブルーシート張り活動は屋根に上る活動と思われがちですが、屋根下での活動があって成り立っています。

活動日:原則土日(月3回程度)
活動時間:9:00~16:00頃まで
(半日のみの参加も可能です)
活動内容:屋根のブルーシート張りなど
見学も可能ですので、関心のある方は
ご連絡ください。



ひよりぶくろの作成活動

被災地へエールと笑顔を届ける応援グッズ「ひよりぶくろ」の作製を行っています。

この活動は石川県輪島市の「和みバッグ」を参考にさせていただいており、大田市においてもコミュニケーションツールとしてお送りいただくなど、応援していただいた経緯があります。



令和2年7月豪雨で被災した熊本県八代市の八代市地域支え合いセンター様へひよりぶくろを162袋お送りしました。

お送りしたぶくろは、訪問活動の際に被災された方へお届けし、コミュニケーションのきっかけづくりなどに活用されました。



ご自宅やサロンなどの地域活動、施設、障がい者支援事業所などでも活動いただいています。



活動日:毎月下旬の土曜日
活動時間:9:00~12:00頃
活動内容:着物ほどき、アイロンがけ、生地のカットなどなど
見学も可能ですので、関心のある方はご連絡ください。

リフト付き自動車運行事業の ボランティアさんを募集しています!

大田市社会福祉協議会では、車いすを使用され、一般の交通手段を利用することが困難な方を対象にリフト付き自動車による外出支援を行っています。この事業はリフト付き自動車運行ボランティア「明星の会」に所属するボランティアさんにご協力をいただいております。活動に参加できる方を随時募集しています。

活動内容

運転ボランティア：リフト付き自動車の運転を行います。
補助ボランティア：リフトの操作などを行います。

活動日数

ご都合に合わせての活動となります。月1回からの活動も可能です。

その他

事前に社協で講習を行います。関心のある方はぜひ一度右記へご連絡ください。



利用希望者の方も募集しています。利用には条件がありますので、詳しくは下記へお問い合わせください。



問い合わせ先

大田市社会福祉協議会

本 所 ☎0854-82-0091

温泉津支所 ☎0855-65-3950

仁摩支所 ☎0854-88-4421

声の広報（音訳広報） 発行事業を行っています。

大田市社会福祉協議会では、視覚障がい等により、広報誌などの文字による情報を入手することが困難な方に対し、文字を音声に訳した「声の広報」発行事業を行っています。

「声の広報」の製作にあたっては、広報音訳ボランティア「ベルの会」のご協力をいただいております。

「声の広報」の利用を希望される場合やお問合せについては、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

発行内容

広報おおだ（毎月）、市議会だより（年4回）、
社協だより（偶数月）、身障の友（年3回）、
暮らしの情報（年度末・検診情報、ゴミの出し方など）

利用料 無料

送付媒体

再生環境により以下の3種類よりご希望のものを選択できます。

デイジー図書

CD

カセットテープ



問い合わせ先 大田市社会福祉協議会 ☎0854-82-0091

令和3年度 ふれあい・いきいきサロン、 介護予防活動実施団体 交流会

令和3年 7月16日(金)

13:30~15:50

大田市民会館 大ホール

参加対象者

ふれあい・いきいきサロン、
介護予防活動実施団体

講師

奥田 祐子 さん

(NPO法人いきいきアクティビティサービスマン)



内容

コロナ禍でもできるレクリエーション指導とお話、
参加者同士の情報交換と交流

申込締切 7月6日(火)

問い合わせ先

大田市社会福祉協議会 地域福祉課
☎0854-82-0091

シニアクラブ 情報局

催し

お知らせ

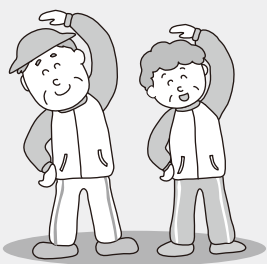
募集

令和3年度

大田市シニアクラブ連合会事業計画

組織の充実・魅力ある活動づくり

- 活動支援及び次世代を担う若きリーダーの育成
- 健康づくり・介護予防活動の推進
- 楽しむことを追求し時代に合わせた事業の推進



地域を元気にする活動

- 支え合う仲間づくり事業（友愛活動）
- 世代間体験交流と子育て支援事業（伝承・異世代交流）
- 久手町「ふれあい大会」（6月開催予定）
- 温泉津ブロック福祉大会（10月開催予定）
- 仁摩ブロック福祉大会（11月19日（金）開催）
- 福祉展-作品展示会-（令和4年3月5日（土）・6日（日）開催）
- 広報・情報の収集発信（広報誌の発行）



健康づくり、介護予防事業

- ダイヤゾーン・ボール大会（5月開催済み）
- グラウンドゴルフ大会-県大会予選会-（7月8日（木）開催）
- ゲートボール大会（9月2日（木）開催）
- 温泉津ブロック健康スポーツ大会（開催未定）
- 仁摩ブロック健康スポーツ大会（10月7日（木）開催）
- 大田ブロック健康スポーツ大会（10月7日（木）開催）
- 健康教室（各地域にて指定10クラブ）
- 体力測定会（単位クラブで地域にて開催）



文化・研修事業

- 活動推進研修会（9月16日（木）開催）
- 囲碁・将棋大会（10月28日（木）開催）
- 芸能大会（令和4年2月10日（木）開催）



※全事業においてコロナウイルスの状況や参加人数により中止及び変更となる場合があります

大田市シニアクラブ連合会 「クラブ活動賞」「一般功労者表彰」

（敬称略）

活動賞（団体）

大田ブロック 久利町 寿会 会長 福田 幸 司

一般功労者（個人）

大田ブロック 大屋町 寿会 三 宅 哲
〃 佐 藤 かすみ
大田ブロック 久手町 寿山会 和 田 猛
大田ブロック 祖式町 愉親会 中 田 喜美子
〃 有 田 民 子

このたびは
コロナ禍のため
残念ながら表彰式は
ありませんでしたが

受賞団体・
受賞者の皆様
おめでとうございます



令和3年度 ダイヤゾーン・ボール大会

令和3年度 ダイヤゾーン・ボール大会を5月27日、温泉津総合体育館にて開催しました。当日は31名の参加があり6チームで競技開始。ホールインワン賞が4本出て元気で賑やかな大会となりました。

結果は次の通りです。

優 勝 井田チーム
準優勝 大屋町寿会
ホールインワン賞 4本



大田市シニアクラブ連合会

〒694-0064 大田市大田町大田イ128番地
TEL 0854-84-0266
FAX 0854-82-9960
月曜日・木曜日 8:30～17:00（祝日休）

「ホッとつながる」

ご寄付ありがとうございました

大田市の地域福祉のために有効に活用させていただきます

(令和3年4月～令和3年5月受付分順不同・敬称略)

※社会福祉法人への寄付は、個人は所得税法または租税特別措置法寄附金控除、法人は法人税法上の損金算入が出来ます

○香典返し寄付

大田	森脇 竜次	高橋 淳
芝木 千秋	波多野 忠孝	
熱田 憲一郎	伊藤 孝	
田中 俊光	尾篭 和弘	
佐藤 シズエ		
川合 大昌	明	
小原 月森	学	
志学 矢ノ目 俊美		
多根 川上 眞理子		
波根 山田 俊司	渡邊 純達	
久手 大久保 康造	新 和也	
鳥井 篠原 泰治	宮脇 邦和	
長久 木村 和美	石田 俊文	
静間 大野 聡	山内 サトミ	
松村 靖志		
大屋 森山 久	石原 卓	
久利 岡田 博志	清水 秀幸	
大森 福岡 正道		
祖式 鹿毛 敏	大屋 義幸	
温泉津 宇佐美 政枝		

仁摩

山根 隆博	林 博美
船原 洋一	平山 勝宣
山根 正和	川原 享明
森 誠	中尾 裕之
小川 英二	徳江 里子
永井 宏昌	
豪司	

○食品・学生服等の寄贈

五十猛 熊谷 憲子

島根原子力規制事務所

他多数の方々にご協力いただきました。

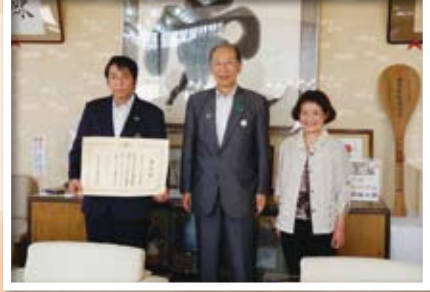
以上、638,000円のご寄付をいただきました。また、古切手、プルタブも多数いただきました。

編集後記

例年に比べ今年は約3週間早く梅雨入りが発表され、ジメジメとした日が続いています。ずっと雨が降っていると、気分が落ち込むこともありすが、そんな気分を払拭できる、梅雨の時期に見ることのできる花といえば、やはりア

読み聞かせグループ「ダンボの会」が『令和3年度子供の読書活動優秀実践団体文部科学大臣表彰』を受賞

この賞は、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動において特色ある優れた実践を行っている団体に対し、その実践をたたえ文部科学大臣が表彰するもので、この度、市内で活動する読み聞かせグループ「ダンボの会」が受賞しました。5月28日(金)に楫野市長より表彰状の贈呈が行われ、会員の山崎一功さん、山崎千里さんが出席されました。



「ダンボの会」は平成11年の結成から22年にわたり、久手町を中心に小学校や幼稚園、保育園をはじめ、地域活動やイベントなどでの読み聞かせ活動に積極的に取り組んでこられました。

読み聞かせに地元の昔話を取り入れたり、研修会へ参加し学びの機会を設けるなどの工夫をしながら、本の読み聞かせを通じて子どもたちや地域住民とのふれあいを行っています。随時新規会員を募集しておりますので、ダンボの会の活動や本の読み聞かせにご興味のある方は大田市ボランティアセンター(☎0854-82-0091)までお問い合わせください。

※日々の活動の様子がわかる「ダンボ通信」を大田市社会福祉協議会ホームページに掲載しています。



ジサイを思い浮かべる人が多いと思います。昨年のこの時期、自家用車で延屋農道を大屋方面に向かい、下り坂に差し掛かった時、たくさんのアジサイが道路の両端にきれいに咲いている景色が目飛び込んできました。雨上がりでもあり、色とりどりのアジサイが雨に濡れている姿は美しく、

憂鬱な気分も吹き飛び、普段お世話をされている皆様にお礼を伝えたくになりました。感染予防対策をしつかりして、今年も心を癒されに行きたいと思っています。新型コロナウイルス感染症の影響があまり、心が晴れやかになる日が一日でも早く訪れることを願っております。(も)

大田市社会福祉協議会は福祉活動を中心に活動していますが、人権に関する内容も多くあります。「石見銀山遺跡とその文化的景観」を世界遺産に登録したユネスコは「人類の平和と人権の尊重」をめざしています。